

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 319

所管部局	福祉部	所管課	健康課	担当者名	松村 雅枝
事業名	新型インフルエンザ対策事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	新型インフルエンザ対策事業			政策体系	142
会計	一般会計	科目	4. 衛生 - 1. 保健 - 2. 予防		

## 1. 事業の概要

新型インフルエンザ対策として、感染予防の手指消毒液・サージカルマスクを購入備蓄した。

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

市内での新型インフルエンザ発生及び蔓延に伴い、予防対策物品を購入し、市内の感染予防を図る。

### ② 事業を実施する必要性

国内で新型インフルエンザが発生しており、市内の体制にも緊急度がある。

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円			1,037	567	210	210	210
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円			0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円			0	0	0	0	0
国・府支出金	千円			1,025	450	0	0	0
地方債	千円			0	0	0	0	0
一般財源	千円			12	117	210	210	210
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.12	0.53			
人件費	千円	—	—	1,017	4,389			
事業費総額	千円	—	—	2,054	4,956			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

新型インフルエンザ対策備蓄物品 567,495円  
 （消毒液・サージカルマスク等消耗品費）

## 5. 事業結果の概要

庁舎・公共施設に手指消毒液を設置し、感染予防に努めた。業務内で職員からの感染予防の為にサージカルマスクを配布した。

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
消毒液・マスク他購入		
新型インフルエンザの流行があり、感染予防の為にサージカルマスク・手指消毒液を購入した。	平成21年5月11日	庁舎や公共施設に手指消毒液を設置し、感染予防に努めた。

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

保育所や小中学校を中心に集団感染が発生したが、迅速に消毒液や薬用石鹸、マスク等を配布し、更なる感染拡大を防止することが出来た。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点  
近隣他市町での物品購入取り組みがない状況での事業であったが、発生状況等考慮し必要物品内容を検討した。
- ②当該事業のアピール事項  
発生を見越して、早期に予防対策物品の備蓄に取り組んだ。又男性職員が活動可能な、大きい防護服を購入した。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
新型インフルエンザが発生した現在、行動計画に基づき引き続き必要物品の補充を行う。